

再開に向けた感染予防策

参加者の皆様には

1. 毎回出席前の検温と健康チェックを行っていただきご出席ください。
以下の症状のある方は出席を取りやめ経過観察を行ってください。
 - 1) 発熱(37.5℃以上)のある方
 - 2) 倦怠感のある方
 - 3) のどの痛みや咳がある方
 - 4) 味覚・臭覚に違和感のある方
 - 5) 新型コロナウイルスの症状に当てはまる方。
 - 6) 感染者との濃厚接触のあった方
2. 出席にあたっては必ずマスクを着用してください。
3. 手洗いをこまめに行うようにし、必ず自分用の手拭き用ハンカチやタオルをお持ちください。
4. スポーツクラスは更衣室の利用ができないことをお知りおきください。

YMCAでは

<指導者・講師・スタッフは>

1. 指導者・講師・スタッフは検温と健康チェックを行ってチェックリストに基づいて健康管理を行います。(内容は上記と同一です)
2. 指導者スタッフは規則正しい生活と十分な睡眠とバランスの取れた食事を摂り、健康管理を行う努力をします。
3. 不要不急の県外への移動や出張を行いません。

<会館内では>

1. 教室は十分な換気を行います
2. 入口にアルコール消毒液を設置し、入館者に使用を促します。マスクの着用をお願いします。(送り迎えの保護者も同様)
3. 参加者には検温の結果をお伺いし、不明な場合はその場で検温いたします。
4. 参加者来館者が使用する手すり、ドアノブ、机などは定期的に消毒清掃を行います。
5. 教室の机配置は十分な間隔を有するように配置し、クラス中もマスクを着用します。ただし語学クラスの場合は講師がマスクを外して口の動きを見せたり確認したりする場合があります。その場合は一定の距離を保ちます。

<屋外では>

1. 参加者の健康状態と検温の結果をお伺いします。
2. クラス会場到着後、可能であれば手洗いうがいを実施します。
3. 野外活動において、集合解散場所は3密を避けた場所を設定します。
4. 公共交通機関を利用する場合は密集する時間をさけたり、可能な限り換気を行ったりするようにします。
5. 食事の際には食前の手洗いまたはアルコール消毒(指導者は各自携帯)を行います。
6. 食事の際は対面で座らないように配慮します。

<送迎バス>

1. 送迎を行うバス・車両の運転手は上記スタッフと同じく検温と健康チェックをして業務に臨みます。
2. 運転手は必ずマスクを着用します。
3. 車両は窓を開けるなどをして換気を行い、シートや握りなどを毎回消毒を行います。

<YMCAとして>

- ・参加者保護者が安心感をもって参加できるように努力いたします。
 - ・新型コロナウイルスの第2波・第3波の発生の場合急遽活動を取りやめる場合がございます。
 - ・館内1階の階段下に「要望・意見箱」を設置します。直接言えない事や不安なこと要望などがございましたら、ご意見をいただきますようお願いいたします。
- ☆新型コロナウイルスによる差別や偏見が生まれないように充分注意し、互いを大切にしてください。子どもたちに伝えてゆきます。ご協力をよろしくお願いいたします。